

朝日町

議

会

だより

令和2年10月1日発行

第180号

－臨時議会 / 9月定例会より－

災害に備えて

まちの現状をさく！

臨時議会より

9月定例会審議結果

本会議・委員会Q & A

町長の行政報告

一般質問と回答

2頁

4頁

5頁

6頁

8頁

9頁

中学校給食がスタートしました

防災対策特別委員会開催

去る、8月17日、防災対策特別委員会が開催され、5名の委員が質問し、コロナ禍における避難所での感染症対策などをいただきました。

『災害に備えて』 まちの現状をきく！



新型コロナウイルス

感染拡大時の避難

分散避難を考えましょう

「分散避難」とは、災害時に町が指定する避難所以外へ避難することにより、3密を防止し、感染症拡大のリスクを防ぐ避難方法です。

自宅が安全な場合は「在宅避難」、また、「避難所」への避難以外に「親戚・知人宅」「ホテル」、安全な場所での「車中泊」など、避難所以外への避難も考えましょう。

避難の際には備蓄品を

災害時の持ち出し品のほか、可能な限りマスク、アルコール消毒液、ウェットティッシュ（除菌シート）、体温計等の感染防止の備蓄品を持参しましょう。

避難（所）は

Q 避難所運営マニュアルの作成状況は。

A 避難所ごとに整備済みです。

Q 避難所運営の責任者とその育成に関する取組は。

A 区長を中心とした自主防災隊を責任者とし、研修会へ参加するなどスキルアップを考えています。

Q 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルへの改訂は。

A 現在、修正作業を行っています。

Q 避難所での感染拡大防止対策は。

A 検温や手指消毒等の予防対策を行い、発熱者は避難所内の隔離スペースへ誘導します。

また、3密を避ける一手段として、避難所以外への分散避難が有効であるため、町民への周知に努めます。

Q 公共施設以外（寺院や事業者等）を避難所とするお考えは。

A 車中をはじめ、公共施設以外も検討していきます。

避難（所）は

Q コロナ禍の避難所におけるスペースの確保は。

A 一人当たりのスペースを2㎡から4㎡に修正し、確保に努めます。

Q 新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所の収容人数は。

A 収容人数が1147人となり、現計画の約3分の1程度になると考えています。

Q 避難所でのプライバシーの保護は。

A パーティションを設置し、プライバシーへの配慮を検討しています。

Q 健康相談やメンタルヘルスへの対応は。

A 必要に応じて県に応援派遣要請するなど、相談体制の整備を図ります。



避難計画は

Q 小学校の避難計画における垂直避難の位置づけは。

A 計画では教育文化施設へ早く安全に避難することとしていますが、今後は状況に応じて垂直避難も計画に位置づけていきます。

Q 自力での避難が困難な要支援者の名簿作成と個別計画の策定は。

A 名簿作成は完了しており、自治区への名簿提供における協定締結を進めています。

個別計画の策定は、現在コロナ禍にて中断していますが、早急に策定できるよう自治区への説明会を再開したいと考えています。

Q 要支援者と支援者の信頼関係を醸成する考えは。

A 要支援者を囲む自治区・民生児童委員・社会福祉協議会の力をお借りしたいと考えています。

情報発信の手段は

Q 防災アプリSアラートが利用できない高齢者等への情報伝達は。

A スマートフォンの貸出しを検討しています。

Q SNSを活用した情報発信は。

A 現時点では配信ツールを増やすことよりもSアラートの普及に努めています。

パンフレットや防犯ブザーの配布は

Q 妊産婦に向け、災害時の心得・備えなどを明記したパンフレットを作成しませんか。

A 今年度中を目途に、準備すべき備蓄品やどこに避難すべきか等を明記したパンフレットを作成します。

Q 防犯ブザーは家屋倒壊時や避難所での防犯に有効と考えますが、配布を検討しませんか。

A 町民の声や近隣市町の状況を踏まえ検討します。

災害備蓄用品は

Q 感染症対策の強化が必要と考えますが、備蓄品の準備は十分にできていますか。

A マスクや手指消毒液等は準備していますが、避難者ご自身でも感染症対策の備蓄品を準備いただくようお願いしています。

また、避難所での3密を避けるための対策として、パーティション付き段ボールベッド150セットを購入しました。

避難訓練の実施は

Q 避難所運営における感染症対策の訓練を実施しませんか。

A 11月に中規模程度の避難所運営訓練を予定しています。

津波避難ビルは

Q 民間事業者との避難ビル指定に関する協議の進捗状況は。

A 協議にむけて準備しています。

Q 洪水・土砂災害時にも避難所として利用できるような協力をお願いできませんか。

A 洪水や土砂災害はある程度予測ができるため、まずは、指定された避難所や親戚・知人宅への早期避難・事前避難を行っていただくよう、周知に努めます。



ハザードマップは

Q 見直しの予定は。

A 現時点で見直しの予定はありません。高潮浸水想定区域が公表されたことから、来年度新たに「高潮ハザードマップ」を作成する予定です。



臨時議会より

令和2年第3回臨時議会は7月30日に開会し、「元気なまち応援商品券事業」等の新型コロナウイルス感染症に関する追加対策として一般会計補正予算（第3号）が上程され同日に閉会しました。その審議結果をお知らせします。

議案番号	議 案 名		結果
議案第48号	令和２年度朝日町一般会計補正予算（第３号）		可決
	【歳入の内容】	【歳出の内容】	
	国庫支出金　　8,655万円	総務費　　　　　48万円	
		民生費　　　　　95万円	
		（高齢者への運動ガイドブック購入・郵送費）	
		商工費　　　　　8,030万円	
		（元気なまち応援商品券事業　　　　　　　6,230万円）	
	（中小企業・小規模事業者等応援給付金　1,800万円）		
	教育費　　　　　481万円		



また、店舗へはステッカーを掲示してお知らせする予定です。

【内容】
町民の消費喚起を図るとともに、地域経済再生のきっかけを創出するため町内の登録事業者で使用できる商品券を全町民に一人当たり5千円配布する。

【Q】登録事業者の公募の範囲は。

【A】町内に店舗を有する事業者を対象にしています。

【Q】商品券が使える事業者の周知方法は。

【A】商品券とあわせて利用できる店舗の一覧を送付します。

【Q】商品券が使える事業者の周知方法は。

【A】商品券とあわせて利用できる店舗の一覧を送付します。

【Q】登録事業者の公募の範囲は。

【A】町内に店舗を有する事業者を対象にしています。

【Q】商品券が使える事業者の周知方法は。

【A】商品券とあわせて利用できる店舗の一覧を送付します。

【Q】登録事業者の公募の範囲は。

【A】町内に店舗を有する事業者を対象にしています。

【Q】商品券が使える事業者の周知方法は。

【A】商品券とあわせて利用できる店舗の一覧を送付します。

【Q】登録事業者の公募の範囲は。

【A】町内に店舗を有する事業者を対象にしています。

【Q】商品券が使える事業者の周知方法は。

【A】商品券とあわせて利用できる店舗の一覧を送付します。

【Q】登録事業者の公募の範囲は。

【A】町内に店舗を有する事業者を対象にしています。

【Q】商品券が使える事業者の周知方法は。

【A】商品券とあわせて利用できる店舗の一覧を送付します。

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま

【Q】申請期間は。

【A】9月1日から来年の2月28日までを予定してい

【Q】対象事業者の融資申請の状況は。

【A】信用保証協会の融資における町の認定件数は、7月20日現在で38件ありま



【Q】わかりやすく、すぐに活用できる内容ですか。

【A】医師の助言をもとに選定しており、読んでいただければわかる内容となっています。

【Q】配布の対象者は。

【A】65歳以上の方を対象に、1世帯1冊の配布を予定しています。

【Q】わかりやすく、すぐに活用できる内容ですか。

【A】医師の助言をもとに選定しており、読んでいただければわかる内容となっています。

【Q】配布の対象者は。

【A】65歳以上の方を対象に、1世帯1冊の配布を予定しています。

【Q】わかりやすく、すぐに活用できる内容ですか。

【A】医師の助言をもとに選定しており、読んでいただければわかる内容となっています。

【Q】配布の対象者は。

【A】65歳以上の方を対象に、1世帯1冊の配布を予定しています。

【Q】わかりやすく、すぐに活用できる内容ですか。

【A】医師の助言をもとに選定しており、読んでいただければわかる内容となっています。

【Q】配布の対象者は。

【A】65歳以上の方を対象に、1世帯1冊の配布を予定しています。

【Q】わかりやすく、すぐに活用できる内容ですか。

【A】医師の助言をもとに選定しており、読んでいただければわかる内容となっています。

【Q】配布の対象者は。

【A】65歳以上の方を対象に、1世帯1冊の配布を予定しています。

【Q】わかりやすく、すぐに活用できる内容ですか。

【A】医師の助言をもとに選定しており、読んでいただければわかる内容となっています。

9月定例会より

令和2年第3回定例会は、9月1日に開会し、人事案件、補正予算等が提案され9月7日に閉会しました。
その審議結果をお知らせします。

議案番号	議 案 名	結果
議案第49号	朝日町教育委員会委員の任命について 教育委員会委員に葛山博之氏	同意
議案第50号	令和元年度朝日町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第51号	令和元年度朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第52号	令和元年度朝日町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第53号	令和元年度朝日町墓地公園特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第54号	令和元年度朝日町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第55号	令和元年度朝日町水道事業会計決算認定について	認定
議案第56号	令和元年度朝日町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第57号	令和2年度朝日町一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第58号	令和2年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第59号	令和2年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第60号	令和2年度朝日町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第61号	令和2年度朝日町水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第62号	令和2年度朝日町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決
意見書案第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	可決
意見書案第2号	国土強靱化の継続・拡充を求める意見書 社会インフラを整備し、防災・減災・国土強靱化対策を推進するため、国に予算措置などを求める意見書	可決

一般会計補正予算

小中学校への一人1台パソコン端末
整備など2億6,073万円を追加

総額 57億6,931万

<歳入補正の主な内容>

地方特例交付金	110万7千円
地方交付税	1億1,567万6千円
国庫支出金	8,253万4千円
（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）	2,881万7千円
（学校情報機器整備費補助金）	3,775万5千円
県支出金	529万円
町債	4,610万円
（臨時財政対策債）	4,610万円8千円

<歳出補正の主な内容>

総務費	1億712万4千円
（スマホ決済収納対応委託料）	47万4千円
民生費	1,013万9千円
（ひとり親家庭緊急給付金）	▲90万円
商工費	▲566万2千円
（三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力負担金）	▲566万2千円
土木費	239万6千円
（埋縄川原地区開発に伴う道水路設計成果照査業務委託）	150万1千円
（ふれあいパーク遊具修繕料）	104万2千円
（空家調査業務委託）	366万3千円
教育費	1億4,139万4千円
（小中学校への一人1台パソコン端末整備に係る備品購入費）	1億3,446万6千円

常任委員会

交付税の増額、理由は

Q 普通交付税が1億1千万円程度増額されていますがその理由は。

A 算定に使用する社会福祉費の係数が変更になり、当初予算に比べ増額となりました。



新たな防犯灯、どこに

Q 防犯灯の新設工事箇所は。

A 区長要望により町公民館前の町道3ノ113号線に3箇所、縄生橋本橋付近の町道3ノ3号線に1箇所の計4箇所に設置予定です。

GIGAスクール構想 パソコンの整備計画は

Q GIGAスクール構想に向けてのパソコンの整備計画を教えてください。

A パソコン購入後の来年2月頃までに配線作業とパソコン設定作業を行い、令和3年4月から本格実施できるよう進めていきます。

基本的に学校内の授業で使用し、コロナ禍において臨時休業等となった場合には貸出し用としての利用を考えています。

Q 進級時の各機器の管理方法は。

A 現在、小学校で利用しているパソコンを中学校で利用できるようにし、小学校分を新たに購入します。一人1台パソコンを割り当て、その後は持ち上がりでの利用を考えています。中学校3年生、小学校6年生卒業後は、初期化して新1年生が利用できるようにしていきます。



まちなみ記録映像 ホームページで公開

Q まちなみプラン記録映像のPRムービーの公開方法は。

A 町のホームページでの公開を考えています。

空家調査の内訳は

Q 空家調査業務委託に366万円が計上されていますが、その内訳は。

A 空き家の状況把握、外観調査、所有者特定意向把握等のほか、諸経費、郵送料を含んでいます。



本 会 議

一般会計歳入歳出決算

町長の評価をきく

Q 自治体の財政構造では福祉、教育、環境など住民のためのサービスを充実させれば赤字になる可能性は大きくなると思います。令和元年度は、実質単年度収支が赤字になっています。町長の評価は。

A 令和元年6月に町長に就任して以来、公約内容を含めた約4億円の事業を進めてきました。法人税等の減収により実質単年度収支はマイナスになりましたが、概ね予算化した事業は実施できた認識しています。しかし、今後も一層厳しい財政状況が予想されることから引き続き効率的な行政運営に努めていきます。

Q 決算における執行率の考え方は。

A 適正な予算の積算、適正な調達・契約行為に基づいて事業が執行された上で100%が理想です。

限られた財源を有効に活用したということが重要なポイントになると考えます。数字も大切ですが、事前検討がされているかどうかを判断材料としていきたいと考えます。

職員の時間外勤務の平準化に向けて

Q 職員の職務分担について大きな差はありますか。

A 国策や法令への対応などにより業務量のアンバランスが生じていることは認識しています。引き続き適正な人員配置を行うとともに職務の平準化に努めます。

町税減収への対策は

Q 町税において個人町民税は増収、法人町民税は減収となり、結果的に町民税は昨年よりマイナスになっています。減収を回復させるための手段は。

A 法人町民税はコロナ禍の影響により減収になると予測されます。町の努力で法人税を増やすことは難しいため、税収に見合った予算の立て方を検討していきます。

予算の見通しは

Q 来年度予算の見通しは。

A コロナ禍において先行きの見通しが非常に難しく、税収の見込みも厳しいと考えます。

国民健康保険

歳入歳出決算

Q 被保険者が減少すると保険料収入が減少しますが、保険給付費は前年度より600万円増加するなど給付費は増えています。基金を保険料に補填し保険料の引き上げを抑えることが必要と考えますが認識は。

A 保険料の引き上げせざるを得ない場合は、財政調整基金から繰入れ等として引き上げをなるべく抑えるような対策が必要と考えます。

一般会計補正予算

Q GIGAスクール実現に向けて1億3446万円予算が計上されています。現在パソコンは3分の1の割合で整備されています。この予算で残りの3分の2が整備されますか。

A 令和3年度の児童生徒数の見込みである1335台を基本とし、現在整備済みの台数を差し引いた839台を整備したいと考えます。

水道事業会計決算認定

Q 決算において純損失が生じていますが課題は。

A 井戸の浚渫とポンプの取替工事を実施したため純損失が生じました。

今後の事業経営を安定させるためのものですが、更なる水道事業経営の安定を図っていきます。

令和元年度 決算の状況

■会計別

	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
一 般 会 計	42億3,818万円	40億4,506万円	1億9,312万円
国民健康保険特別会計	6億8,285万円	6億7,510万円	775万円
介護保険特別会計	6億5,428万円	6億2,764万円	2,664万円
墓地公園特別会計	680万円	491万円	189万円
後期高齢者医療特別会計	1億3,202万円	1億2,837万円	365万円
公共下水道事業特別会計	6億5,559万円	6億3,732万円	1,827万円
水 道 事 業 会 計	—	—	(当年度純損失) 1,288万円



親子方式による

中学校給食の開始

中学校給食開始に向けた改修工事を中学校で6月27日から、小学校で7月11日から開始し、8月末に給食室を含めた全体工事を完了することができました。

桑名保健所の完了検査を受けた後、厨房機器の試運転、調理リハーサル及び配送訓練を実施し、9月1日から予定どおり親子方式による中学校給食が開始できました。

新型コロナウイルス感染症対策は

国・県の経済対策や町独自の支援策においては、一部事業完了しているものもありますが、速やかに事業を行っています。

また、本定例会の補正予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、町独自の追加対策として、GIGAスクール構想の実現に向けた、児童生徒一人1台の端末整備の予算を計上しました。

県内の感染状況では、7月9日に76日ぶりに47例目が発生し、以後、急速に感染拡大する中、町内でも、8月1日、4日に2例の町内感染者の報告を受けました。

新型コロナウイルスは、いつ、どこで、誰が感染するかわからない未知のウイルスです。引き続き、「3密」を避ける「新しい生活様式」を町民の皆様一人ひとりが実践していただくことをお願いいたします。



埋縄川原地区企業誘致

当町の長年の重要課題でありました埋縄川原地区の「企業誘致」は、国内の有力企業が進出する見通しとなりました。

本件は、約50名の地権者の農地売却に対するご理解とご決断、そして当該農地を10年間の使用貸借契約を結んで耕作を続けて来られ



た担い手農家の皆様が町の将来の為にと途中解約にに応じていただいたことによるものと考えています。

長年にわたり、企業誘致を重要政策として位置づけて推進して参りました当町と致しまして、この場をお借りして感謝申し上げます。

考えはいかん!

一般質問と回答

9月定例会では、7人の議員が一般質問を行いました。
原稿は質問者が提出し、編集は広報特別委員会で行っています。



水谷 正秀 議員

町の政策における町民参加の方法について

答 意見を出しやすい環境づくりに努めていきます
パブリックコメントの今後の方向性について

議員 パブリックコメントの実施基準は。

町長 まちづくり条例に基づき、計画策定や条例制定の際に、町民参加の一つとして行っています。

議員 パブリックコメントの手続きの流れについて教えてください。

町長 パブリックコメントの実施について広報やホームページでお知らせしています。役場や保健福祉センター等の各施設の窓口、ホームページで計画案を縦覧いただき、郵便や電子メール等で約一か月間にわたり意見を募集しています。

議員 総合計画策定に向けたアンケート結果を町の施策につなげるよう取り組みませんか。

町長 町民の皆様から出された意見や声を、必要な予算に反映させるなど町の施策につながるよう取り組みます。

議員 タウンミーティングで出された町民の意見への対応について。

町長 町民の皆様の貴重な意見を内容ごとに整理し対応していきます。

ごみの落ちていない美しい町づくりを

ごみのポイ捨て対策は

答 ポイ捨ての多い場所に監視カメラを設置し、必要に応じて警察に通報し対応しています



議員 条例でポイ捨ての罰則規定を検討しませんか。

町長 法律で罰則が規定されていることから、現在のところ条例での規定は考えていません。

議員 区長会や地元自治区の皆さんを通じて、広くアイデアを募り、町全体として問題解決に向け取り組みませんか。

町長 町民の皆様からごみ問題に対する意見を出していただくことで、ごみ問題に対する意識啓発が図られ、快適な生活環境が保たれると考えます。

今後は近隣市町や関係機関とも連携をとりながら、有効な施策を検討し取り組んでいきます。

議員 ごみゼロ運動は「拾う活動はもちろん、捨てない活動」が大切と考えます。運動に参加し、「ゴミを捨てない心を醸成するため、中学生くらいまでの子どもの参加を促すことを考えませんか。

町長 中学生を含めた全町民にクリーンな町を目指した取組をさらに周知するよう努めていきます。



北村 登 議員

障がい児支援体制の拡充と多様化社会を考える

療育の専門家確保の為に大学等と連携する考えは

答 病院や大学から派遣してもらっていますが、他市町の実施状況を確認します



清 将人 議員

議員 町職員には、みえ発達障がい支援システムアドバイザーを取得している方がいます。今後の他の職員の取得に関する取り組みは、他の職員の取得は必要であると考えますが、まずは子どもの成長過程に応じた途切れない支援システムづくりに努めます。

議員 保育士の確保に関する工夫は。

町長 民間の療育施設の見学や研修を通してスキルアップできる等により人材の確保を目指します。

議員 療育や相談の専門家確保の為、大学や専門学校と連携していく考えはありますか。

町長 現在、病院や大学から派遣してもらっていますが、他市町の実施状況を確認します。

議員 療育や相談事業に関して今後の周知に関する工夫は。

町長 広報あさひで特集を組んで周知します。



新型コロナウイルス対策について

児童・生徒が感染した場合のいじめへの対応策は

答 更なる指導の深化に努めます



宮本 秀治 議員

議員 公共施設に検温機器を設置する予定はありませんか。

町長 現在、ハンディタイプの非接触型検温器（体温計）をイベントや各種事業の際に使用する目的で各施設等への整備を進めています。

議員 職員の時差出勤など、現状と今後の予定についてどのように考えていますか。

町長 現在、時差出勤等の取組は行っていないです。今後は近隣市町の取組状況や感染拡大状況も踏まえながら検討します。

議員 児童・生徒が感染した場合において、いじめは絶対にあつてはならないことです。あさひ園、小中学校の対応策はどのように考えていますか。

町長 差別につながる言動は断じて許されるものではありません。今回、コロナ感染症発症を機に、園児・児童・生徒の年齢と発達段階に応じた更なる指導の深化に努めます。

「学びの保障」に向けた取組について

「新しい生活様式」での「新たな教育環境」に向けて

答 学びを止めない教育活動や感染症対策等は全職員が全力で取り組みます



仲 義隆 議員

議員 長期休業による遅れの学習指導の進捗状況は。

教育長 今後、長期休業がなければ本年度内に小中学校全ての学年で遅れを回復できる予定です。

議員 国の「学校・子ども応援サポーター人材バンク制度」のその後の経緯は。

教育長 現時点で同制度の登録者はいませんが、国のコロナ追加対策によりスクール・サポート・スタッフを中学校に、学習指導員を小学校にそれぞれ1人配置しています。

議員 「少人数学級化」への取組状況は。

教育長 国で一律に少人数学級化が実現されるよう要望していきます。

議員 GIGAスクール構想に向けた対応は。

教育長 「ハード・ソフト・指導体制」といった三位一体の改革が急務と考え、着実に推進していきます。

議員 現在の教職員の状況把握とその対応は。

教育長 毎日の消毒等で時間外勤務が増えており校務支援員等の人的配置で対応していきます。

HPVワクチンの勧奨について

有効性について講習会や説明会の実施を

答 国の通知を踏まえ適正に対応します



本田 麻由議員

議員 HPVワクチンの接種対象者にどのようにお知らせしていますか。

町長 11歳を迎える時点で個別に案内し、毎年発行している健康カレンダーでもお知らせしています。

議員 定期接種の対象年齢である小学校6年生から高校1年生までの女子または保護者に対して、有効性についての講習会や説明会を実施しませんか。



町長 国の通知を踏まえ適

正に対応していきたいと考えます。なお、ワクチンの

有効性とリスクについては個別通知で案内しています。

議員 年齢や発達段階などに配慮しながら子宮頸がんの恐ろしさを伝えていくことが大切です。教育の中に取り入れませんか。

町長 子宮頸がんは「性教育」もしくは「がん教育」の一つとして大切であるとして認識していますが、学習指導要領に明記されていないのが現状です。

今後、医療機関や教育委員会、保健行政等と連携して、啓発の方法を検討していきます。



野呂 徹 議員

購入費の助成を実現する考えは

答 現時点で、町独自の助成は考えていません

議員 加齢による難聴者への支援の重要性について、町長の認識を求めます。

町長 難聴がもたらす不利益として、認知機能低下や抑うつなどが報告されており、また厚労省においても、

つとして挙げられています。難聴は生活の質や認知症にも繋がる重要性の高い課題として認識されています。

議員 補聴器が必要な人の装着率は14・4%にすぎません。価格が高いうえに公的補助がないため100%自己負担です。難聴によりうつ、ひきこもり、認知症にならないよう、購入費の助成制度を実現する考えはありますか。



町長 生活の質向上や認知症予防に重要であると認識していますが、現時点で、

障害者総合支援法に基づく助成制度以外に、対象を拡大する町独自の助成制度は考えていません。

新型コロナウイルス感染症の今後について

インフルエンザ予防接種の周知と費用助成を

答 広報あさひにて周知し、費用助成は考えていません

野呂 徹 議員

議員 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、国は公的支援を行っています。利用状況と、そこから感じることは。

町長 8月15日時点において、緊急小口資金申請34件、総合支援資金申請17件、住居確保給付金相談11件ありました。

経済に与える影響が大きく、いつまで続くかわからないことに、皆さんが不安を感じられており、国による更なる公的支援が必要ではないかと感じています。

議員 秋から冬にかけてのインフルエンザ感染が予想されます。コロナ感染と関連するため、インフルエンザ予防接種の実施を町民に求める周知と費用助成を検討しませんか。



町長 予防接種の有効性について広報あさひにて周知

します。また、費用助成は、子ども医療費の助成制度が、全国平均レベルより高いサービスであるため、ワクチン接種に対する補助は考えていません。

三重郡議会議長会 要請活動

8月3日、朝日町役場において三重郡正副議長会議が行われました。

毎年、三重郡各町から喫緊の課題を出し合い、早期解決に向け県へ要望していくものです。

当町からは、今回新たに地域防犯対策の強化のため「交番、駐在所の設置」、さらに昨年に引き続き「北勢バイパス四日市・朝日交差点の改良」と「県道桑名川越線（143号線）の国道1号東側区間の早期完成」について要望を行いました。

今後もこの要望が実現されるよう引き続き関係機関と連携していきます。



中学校給食開始に伴い 現地視察を行いました

長年の要望事項であった中学校給食が令和2年9月1日から開始されました。

提供方法は小学校で調理された給食を中学校へ運び提供する親子方式によるもので、食缶方式により温かい状態で給食を提供することができます。

9月7日の定例会終了後、教育委員会から小・中学校の改修工事等の説明を受けた後、生徒の配膳の様子を視察しました。



表彰

三重県町村議会議長会 自治功労者表彰 宮本秀治 議員

去る7月31日、議員として通算13年以上在職し地方自治の振興に尽力した功労により宮本秀治議員が三重県町村議会議長会自治功労者表彰を受けられ、9月定例会において伝達が行われました。



議会を傍聴しませんか

令和2年 第4回定例会の予定



月 日	曜日	開会時間	区分	摘 要
12月1日	火	9:00	本会議	行政報告・一般質問・提案説明・質疑
12月3日	木	9:00	委員会	総務建設常任委員会
12月4日	金	9:00	委員会	民生教育常任委員会
12月11日	金	9:00	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決

本会議は30人、委員会は10人まで傍聴できます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更となる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。



是非、各ご家庭でも防災の備えについて話し合われてはいかがでしょうか。

当町では8月に町の防災対策について防災対策特別委員会を開催しました。コロナ禍における避難所運営など、町の防災対策について活発な議論が交わされました。

令和2年第3回定例会の議会だよりをお届けします。今年の夏は梅雨明けが遅れ、その後は記録的な猛暑が続きました。7月には局地的な集中豪雨の影響により九州地方をはじめ、中部、東北地方に甚大な被害をもたらしました。

9月に開催された第3回定例会では、令和元年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算の他、令和2年度の各会計補正予算を審議しました。また、一般質問では7人の議員が登壇し町行政に対する質問・提言を行いました。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の影響で私たちの生活はこの半年間で大きく変わりました。早く元の生活に戻るよう願ってやみません。

水谷正秀（記）

議会広報特別委員会
委員長 山本順一
副委員長 北村 登
委員 水谷正秀
委員 清 将人
委員 飯田徳昭

編集後記